



今号の
紙面から

● 3面 2024年度新入学市立小・中学校通学区域緩和制度

● 5面 市議会のうごき

みんなでトライ! 食品ロスを減らそう!

食品ロス(まだ食べることができるのに廃棄されてしまう食品)は、大切な食料を無駄にしてしまうだけでなく、ごみの増加によって環境にも影響を与えます。

食品ロスを減らすためには、一人ひとりが当事者意識を持って取り組むことが重要です。

まずは、現状と、日々の生活の中でできることを知り、少しずつ実践してみましょ。

環境政策課 ☎724・4379



食品ロスの 現状を知ろう!

国内の食品ロス発生量

日本では、年間で523万トンもの食品ロスが発生しています。この食品ロスの約半数が家庭から発生しているのをご存じですか。

国内の食品ロスを国民1人あたりに換算すると、1日約114グラム(おにぎり約1個分)の食品ロスが発生していることとなります。

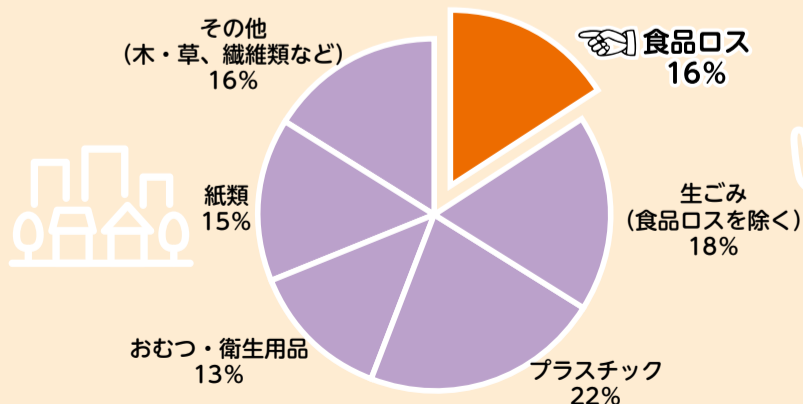
参考:農林水産省 食品ロス量(令和3年度推計値)

町田市のごみに占める食品ロスの割合は…

家庭から出るごみの16%!

町田市では、2021年度に比べ、2022年度はごみの量が減少しましたが、食品ロスの割合は減少しておらず、まだ食べられる食品がごみとして出されている状況です。

●町田市の可燃ごみ・不燃ごみに占める食品ロスの割合



今も未来も大切に
町田市のSDGs



食品ロス削減の詳細は2面をご覧ください。